

2017年10月17日

## 整形外科に、過去に通院・入院された患者さんへ (臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号)の規定により、研究内容の情報を公開し、研究対象となる方等が拒否できる機会を保障することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせ、拒否される場合などがありましたら、以下の連絡先・相談窓口へご照会ください。診療情報の利用を拒否された場合も不利益を受けることはありません。また、この研究については、香川大学医学部倫理委員会の審議にもとづく医学部長の許可を得ています。

[研究課題名] 人工膝関節置換術後患者のリハビリテーション経過に対する糖尿病合併の影響を調べる後ろ向き研究

[研究機関の長] 香川大学医学部長

[研究責任者名・所属] リハビリテーション部 眞鍋朋誉

[研究の目的]

人工膝関節置換術を受けた患者さんにおいて、糖尿病を合併していることにより、術後リハビリテーションの遅れや在院日数の増加が存在するかを調査することで、人工膝関節置換術後の患者さんのリハビリテーションの予測向上に役立てるため。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

変形性膝関節症の患者さんで、平成24年4月1日から平成29年3月31日の間に、当院整形外科にて人工膝関節置換術を施行された方

○利用する検体・診療情報

検体：特になし

診療情報：診断名、術式、年齢、性別、身長、体重、糖尿病合併の有無、血液データよりHbA1c、単純レントゲン画像より術側膝関節の術前KL分類、術前JOAS、術前KS、術前後FTA

[研究組織]

香川大学医学部附属病院 リハビリテーション部

香川大学医学部 整形外科

[研究代表者]

香川大学医学部附属病院 リハビリテーション部 理学療法士 眞鍋朋誉

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部附属病院 リハビリテーション部 理学療法士 眞鍋朋誉

電話 087-891-2306